

活動名	不登校等に悩む親子へ居場所提供による自立と 対人スキル支援事業	団体名称	特定非営利活動法人ぜんしん
		活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
		活動の目的	①不登校・ひきこもり・社会的自立支援活動
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果	■各スケジュールごとの活動内容
<p>ゲームで日本一になった元不登校・ひきこもり当事者が指導者となり、元当事者親子・ボランティア団体等と協力して、不登校・ひきこもりの当事者親子が集うための「居場所」を開設する。居場所では、最新のゲーム等を活用しながら当事者親子が先ず、家から外へ出るためのきっかけの場を提供した。</p> <p>また、地域の市民団体や行政機関等と連携し、対人不安等の問題を克服するプログラムを通して、当事者の自立を支援する事業を行った。</p>		<p>2017.9～2018.8</p> <p>①パンフレットは隔月配布、告知ブログは毎月更新</p> <p>②毎月第2金曜10時～16時と毎月第4土曜13時～17時</p> <p>③毎月第2金曜14時～</p>	<p>①利用促進活動ツールの作成と活用 9月から隔月にて1,000枚の「パンフレット」を各所に配布。「ブログ」でも開催情報等を提供した。</p> <p>②元当事者親子による相談対応・自立支援 不登校に陥っている親子らの相談に応じる。また、最新のゲーム等で遊ぶことやミニ講演会を実施し、参加者の自立に向けた支援を行った。</p> <p>③対人・コミュニケーションスキル向上支援 カードゲーム等を用いて対人不安等の克服をめざす、ミニ講座を実施した。</p>
■活動目標	元当事者や地域の団体等と連携し、意見交換等ができる居場所を提供する。また、ゲームやパソコン等を用いて対人問題等を克服するプログラムを実施し、悩みを抱える当事者の復学・進学・就労といった自立を支援する。		
■長期成果	不登校やひきこもりに陥っている子どもたちに数多く見られる、ゲームやパソコン依存の状況を解消し、復学・進学・就労といった自立に結びつける。また、不登校等の状態にある子どもたちのコミュニケーション能力の向上を促し、自立の可能性を高める。		
■活動風景			
 <p><フリースペース(2018.4.13)、ゲームを楽しむ様子></p>		 <p><居場所(2018.5.26)、意見交換の様子></p>	
 <p><ミニ講演会(2018.8.10)、首の整体法等を学ぶ様子></p>			
■得られた成果と今後の課題	■受益者や地域社会の変化	■得られたノウハウの共有・発信	
<p>○得られた成果 助成いただき、「対人・コミュニケーションスキル向上支援」の講座を新設したことで、「悩みを抱える若者が自立に向かうためには、どのようなコンテンツを追加すべきか」等と今までの支援活動を更により良くするための意識がスタッフ間で芽生えたことは大きな成果と考えている。</p> <p>また、支援内容を拡充する過程において最新の遊具等を調達しながら、プログラム考案を進めたことにより、支援内容のマンネリ化を打破することができ、受益者は楽しく居場所で過ごすことができた。</p> <p>○今後の課題 1)活動の周知に用いる「パンフレット」の再編成や「団体公式ブログ」等における情報発信内容の再検討。 2)小・中・高校生ほか若者の利用者数を増やす。 3)コンテンツ考案・拡充等に向け、ボランティアの獲得。</p>	<p>○アンケート結果によると保護者の方は、「初めての相談だったので、色々話しを聞いて下さり大満足です」、「経験者の話だったので身近に感じ良かった」等の回答をいただき、笑顔で帰路に就く方も存在した。</p> <p>また、当事者の若者からは、「大分、慣れてきて落ち着いて楽しく過ごせました」、「カードゲームでもミニ講座でも積極的に発言できるようになってきたので、楽しくすごすことができました」等の意見を得ている。ひきこもり状態から外へ出て、居場所で元気になり、更に、講座へ参加することで、対人等のスキル向上につながった方も確認している。</p> <p>○地域社会の変化としては、地元平塚市を含め、近隣市町村の行政機関・医療機関等との連携支援が深まった(当事者の紹介が増えた)と感じている。</p>	<p>1)子どもから大人まで楽しめる最新のデジタルゲームやアナログゲームを多数調達しながら「対人・コミュニケーションスキル向上に向けた講座」で活用できるコンテンツを開発できた。</p> <p>2)これまで実施されていなかった「アンケート」を2018年1月から実施するようになった。これにより、受益者の感想・変化・成長過程を把握できるようになった。</p> <p>3)スタッフ間で1年間の活動スケジュールの可視化が進み、また、課題発見と改善に向けた努力を行う意識が根づいた。</p> <p>4)パンフレットやブログ等の情報発信ツールの有効活用についてスタッフ間で、議論を重ねる機会が増えた。</p> <p>5)助成いただいたことで対外的な信頼が高まった。など</p>	
〒 254-0026 (住所) 神奈川県平塚市中堂2-22 (団体名) 特定非営利活動法人ぜんしん (ホームページ) : http://ameblo.jp/zenshin-maekatsu ※ブログを公開中		助成金額 500,000円	
		助成期間 H29.9.1～H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。